

主催：島根大学プロジェクト研究推進機構

第2回 島根大学サイエンスデリバリー

島根大学サイエンスデリバリーとは、島根大学が取り組んでいる最先端の研究について「おもしろい！楽しい！わかりやすい！」ことを目指して、地域の皆様にご紹介するとともに、学び合う寺子屋風セミナーです。最先端の研究をちょっとしたのどきにきませんか？

今回の話題

健康長寿社会を創出するための医工農連携プロジェクト

話題提供者：板村裕之（島根大学生物資源科学部教授）



日本は世界一の長寿国になりましたが、同時に認知症や生活習慣病、メタボリックシンドロームなどの今まで経験したことのない未知の領域の問題が発生してきました。本プロジェクトでは、医学と工学さらには、農学とが連携し、健康に長生きするための研究を進め、認知症や生活習慣病などに立ち向かっています！アルツハイマー型認知症には…が効果？寝たきりの原因の一つである骨折の治療に、患者自身の骨から作ったねじを使用など、その取り組みは多岐にわたります。一緒に健康で長生きしませんか？

医療・福祉施設の居住性向上に関する試験研究プロジェクト

話題提供者：西野吉彦（島根大学生物資源科学部教授）、紫藤治（島根大学医学部教授）

一般的に、現在、医療・福祉は、維持管理の都合上、殺風景な内装が施された住空間で行われている場合が多く見られ、患者や介護を必要とする人の居住性が犠牲になっていることが否めません。本プロジェクトは、島根県内産の自然素材を生かした病室などの改装により、居住性の向上を目指しています。例えば、壁に杉板の腰壁板を、天井には紅花・ラベンダー・ウコンなどを原料にした和紙が施された、すてきな病室はいかがでしょう？そんな快適な居住空間が私たちに与える影響は？また、その条件とは何か？共に、考えてみませんか？



日時：平成18年7月9日（日）13：30～15：30

会場：出雲市民会館 305学習室

入場：無料 参加希望の方は事前に下記連絡先まで申込をお願いいたします。
当日参加も受け付けます。

申込・お問い合わせ先

〒690-8504 松江市西川津町 1060

島根大学 学術国際部 研究協力課

TEL：0852-32-9844